

社団法人 日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会第 44 回放射線部会学術集会

学術集会 会長 滝口 裕

このたび、日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会第 44 回放射線部会学術集会千葉大会の大会長を拝命いたしました千葉衛生福祉協会の滝口裕と申します。この大会は平成 24 年 2 月 4 日に千葉市文化センターにて開催される運びとなりました。消化器検診に携わる診療放射線技師はもちろんのこと多くの医療人のスキルアップ、そして一般市民の健康増進を最終目的としてプログラムを企画いたしましたので、診療放射線技師はもちろんのこと他業種の皆様もお誘いあわせの上ご参加いただければさいわいです。

今学術集会の特色は、文化講演と特別講演を一般公開講演としたことと、多くの他団体との協働を実現させたことです。また、メインテーマは「医食同源」とさせていただきましたが、過去のテーマと比較すると不真面目に感じるという諸先輩の声も聴きつつ我儘を通させていただきました。今までにない学会にしようというコンセプトのもと、へそ曲がりの私をはじめ、もっとへそ曲がりな実行委員達の熱意も強く、一風変わった学術集会になりそうですが、内容的にはすべてが貴重な講演ばかりであることは確信しております。

同日に隣のビルで開催される「放射線技術学会第 58 回関東部会研究発表大会」との全面的な共同開催は多くの障害のため断念いたしました。協議を重ね参加者のためになるよう、機器展示と懇親会は共同開催できることとなり、またお互いの会場へのフリーパス（日消研会場は全面フリー、技術学会会場は制限あり）も実現したことはまことに喜ばしく思っております。ようするに各会場にて別々に参加券を購入しなくてもよいこととなりますので経済的に考えてもお財布に優しいということになります。

また、社団法人千葉県放射線技師会の共催を賜り、日本放射線技師会をはじめ各県放射線技師会、多くの医療施設、学術団体、千葉県、千葉市などの後援もいただき物理的経済的な援助は感謝に耐えません。認定技師の件も含め今後は職能団体との協調および他団体との共和は避けて通ることはできないと考えますので、今後の学会開催に当たり一石を投じた形になればうれしく思います。日消研と技術学会と診療放射線技師会が交わった懇親会はどのようなものになるか皆様楽しみにしててください。

プログラムの内容を簡単に説明いたします。

文化講演 1 の社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会理事長、植野先生の講演は、最低限知っておきたい手話の講習や耳の不自由な方からの目線にて貴重な体験談も交えたお話をさせていただきます。多くの放射線技師はこの分野において非常に立ち遅れており悪く言えば学校教育でも触れられずないがしろにしている諸兄がたくさん存在していることも鑑み企画されたものです。とくに消化器検査は遠隔操作がおもな作業であることから、最低限の手話教育は必須と考えられます。

文化講演 2 は千葉県栄養士会の全面協力のもと、テーマに沿った胃癌と食事の関係を軸として学校法人食糧学院の石井國男先生に講演していただきます。そのほかには、食物の胃の通過時間や消化機能など貴重なデータも発表される予定ですので、消化器検査に関わる皆様には必見と考えます。

文化講演 3 は、NPO 法人がんコントロール協会理事長の森山先生に講演していただきます。著作も多々たくさんファンを持つ森山先生の講演も医療人には必見です。私もファンの一人として是非拝聴していただきたくお願い申し上げます。拝聴後は皆さまもファンの一人になることは間違いありません。食事とがんの関係やメカニズムも違った視点から考えることは私たちにとって決してマイナスになることはありません。まさに「目からウロコ」となることは保証いたします。

ランチョンセミナーでは「株式会社 AZE」および「味の素ファルマ」協賛で、最新の画像解析について講演して頂きます。

特別講演では皆様ご存知の「鴨川シーワールド」獣医師、勝俣先生の講演です。NHK のプロフェッショナル仕事

の流儀、テレビ東京のソロモン流などに出演されており、さらにラジオや雑誌でも取り上げられているので超多忙で人気者ですが、今大会のコンセプトと実行委員の熱意も伝わり今学会でお話をさせていただける運びとなりました。シャチやトドを相手にした内視鏡検査の苦労話や海獣の消化器疾患の貴重な講演を期待できます。とにかくお話がおもしろく飽きさせません。

以上が一般公開となりますが会場は 500 人以上収容可能ですのでもちろん着席できると考えております。

午後は会員からの一般演題発表となります。6 演題を予定しております。

教育講演 1 は改めて紹介するまでもない亀田 MTG クリニック院長、光島徹先生の CTC の講演となります。CT を用いた新しい検査法の有用性について講演して頂きます。教育講演 2 は早期胃癌検診協会の長浜隆司先生の講演となります。この講演では、早期の状態でがんを発見する為の方法を、講演を通して早期発見の重要性、さらにがん検診の有用性を理解して頂きます。教育講演 3 は、千葉県放射線技師会、小原修会長の講演となります。法令グレーゾーンの落とし穴を解説していただきます。先日、千葉県下にて各医療団体や警察、関係官庁をも巻き込んだ注腸カテーテル挿入問題の顛末も含め見逃すことのできない講演です。

以上、簡単ですがプログラムの内容を説明させていただきました。参加費 3000 円、懇親会費 5000 円、で予定しております。実のある学術大会となるよう準備を進めておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

記

開催日時：2012 年(平成 24 年) 2 月 4 日土曜日 9:30~18:00 (開場は 9:00)

開催場所：千葉市文化センター 3F アートホール 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 2-5-1

参加費：3,000 円

懇親会：5,000 円 (放射線技術学会第 58 回関東部会研究発表大会との合同懇親会)

第 44 回学術集会会長：滝口 裕、 実行委員長：山崎 英孝

文化講演 1	9:50 ~ 10:30	「消化管検査における情報保障について」 社会福祉法人 千葉県聴覚障害者協会 理事長 植野圭哉 先生
文化講演 2	10:35 ~ 11:15	「消化器検査(疾患)と食事」 社団法人 千葉県栄養士会 副会長 石井國男 先生
文化講演 3	11:20 ~ 12:20	「食と栄養・ミネラル・ビタミン欠乏症」 NPO 法人がんコントロール協会 理事長 森山 晃嗣 先生
ランチョンセミナー	12:25 ~ 13:05	「CT Colonography ソフトウェアの現状」 (株)AZE 味の素ファルマ(株)
特別講演	13:10 ~ 14:10	「海獣の食事の話 -大食漢は誰だ-」 鴨川シーワールド 獣医師 勝俣 悦子 先生
一般演題発表	14:10 ~ 15:10	会員からの一般演題発表
教育講演 1	15:10 ~ 16:10	「対策型大腸がん検診における新しい精検法としての CTコロノグラフィー」 医療法人鉄蕉会 幕張事業部長 医療法人鉄蕉会亀田 MTG クリニック 院長 光島 徹 先生
教育講演 2	16:10 ~ 17:10	「精密胃 X 線撮影から学ぶ早期胃癌描出のコツ」 早期胃癌検診協会中央診療所 所長 長浜 隆司 先生
教育講演 3	17:10 ~ 17:40	「診療放射線技師業務と法律 ~グレーゾーンの落とし穴~」 社団法人 千葉県放射線技師会 会長 小原 修 先生
閉会式	17:40 ~ 18:00	部会報告・記念式典・閉会式